



## 平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社PLANT

コード番号 7646 URL <http://www.plant-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三ツ田 勝規

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼管理本部長 (氏名) 松田 恭和

TEL 0776-72-0300

四半期報告書提出予定日 平成28年2月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年9月期第1四半期の業績(平成27年9月21日～平成27年12月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	21,281	2.3	645	0.9	654	0.7	433	6.1
27年9月期第1四半期	20,794	7.3	639	△5.8	649	△6.3	409	△4.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	54.37	—
27年9月期第1四半期	51.26	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第1四半期	39,442	14,493	36.7
27年9月期	39,504	14,202	36.0

(参考)自己資本 28年9月期第1四半期 14,493百万円 27年9月期 14,202百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	18.00	—	18.00	36.00
28年9月期	—	—	—	—	—
28年9月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年9月21日～平成28年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	43,000	2.3	1,200	△12.6	1,250	△11.2	750	△16.0	93.98
通期	88,700	1.9	2,600	△7.0	2,700	△5.7	1,600	△7.6	200.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年9月期1Q	7,980,000 株	27年9月期	7,980,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年9月期1Q	196 株	27年9月期	196 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期1Q	7,979,804 株	27年9月期1Q	7,979,804 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績の予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用、所得環境の改善を背景に個人消費は緩やかな回復傾向が続いており、景気は引き続き堅調に推移いたしました。

小売業界におきましては、10月前半は全国的に気温が低下し、晴天も続いたため、秋冬物商品が活発に動いたものの、11月以降は逆に気温は高く推移し、衣料品や住居関連を中心に季節商品の動きが鈍くなり、ボーナス商戦も今ひとつ盛り上がり欠ける状況となりました。

このような状況のもと、当社では中長期経営方針である「スーパーセンター業態の社会的認知の実現」を遂行すべく、当事業年度より、「企業規模拡大」「店舗運営力向上」「商品力向上」3つの成長戦略を掲げ取り組みを行っております。

「企業規模拡大」では今後7年間で30店舗の出店に向けて、主に若手と女性幹部社員の増強をはじめとする「戦える組織」に大きく変更を行いました。

「店舗運営力向上」では「接客」「クリンリネス」「防犯」「武器」「販促企画力」「商人力」をキーワードとし、とりわけ「接客」では全店舗に接客トレーナーを配置しての接客の質の向上、また「武器」では鮮魚対面売場前に人員を配置してお客様への対話を通じた商品提案による客数アップを図ってまいりました。

「商品力向上」では、前期までに、瑞穂店、横越店、境港店において、従来の家庭用品売場を、「キッチン」「リビング」の生活シーン別の売場に、また当第1四半期には、大玉店において、「キッチン」「リビング」「トラベル」「ビジネス」「ワーク」の生活シーン別の売場に改装し、より女性・主婦目線を意識した品揃えに変更いたしました。尚、これらの改装は、今後他店においても、順次行ってまいります。また当社設立35周年を記念した特別増量商品、特別価格商品も数多く展開しております。

以上の結果、客数は前年同四半期比2.0%増加し、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高が21,281百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。一方、売上総利益は4,213百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益は645百万円（前年同四半期比0.9%増）、経常利益は654百万円（前年同四半期比0.7%増）及び四半期純利益は433百万円（前年同四半期比6.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ62百万円減少し、39,442百万円となりました。これは主に商品が728百万円増加した一方、現金及び預金が286百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ352百万円減少し、24,949百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が342百万円増加した一方、未払法人税等が438百万円、賞与引当金が291百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ290百万円増加し、14,493百万円となりました。これは主に四半期純利益が433百万円となり、剰余金の配当が143百万円となったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で平成27年10月30日公表の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年9月20日)	当第1四半期会計期間 (平成27年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,348	9,061
売掛金	445	456
商品	7,363	8,091
その他	796	514
流動資産合計	17,955	18,123
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,991	8,870
土地	5,424	5,424
その他(純額)	1,771	1,701
有形固定資産合計	16,188	15,996
無形固定資産	1,233	1,228
投資その他の資産	4,127	4,093
固定資産合計	21,549	21,318
資産合計	39,504	39,442
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,738	7,080
電子記録債務	788	934
1年内返済予定の長期借入金	1,691	1,691
未払法人税等	588	149
賞与引当金	461	169
その他	2,094	2,057
流動負債合計	12,363	12,084
固定負債		
長期借入金	7,510	7,479
退職給付引当金	1,083	1,105
資産除去債務	2,282	2,292
その他	2,062	1,987
固定負債合計	12,938	12,865
負債合計	25,301	24,949
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,358	1,358
資本剰余金	1,518	1,518
利益剰余金	11,327	11,617
自己株式	△0	△0
株主資本合計	14,204	14,494
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1	△1
評価・換算差額等合計	△1	△1
純資産合計	14,202	14,493
負債純資産合計	39,504	39,442

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成26年9月21日 至 平成26年12月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年9月21日 至 平成27年12月20日)
売上高	20,794	21,281
売上原価	16,661	17,067
売上総利益	4,133	4,213
販売費及び一般管理費	3,493	3,567
営業利益	639	645
営業外収益		
受取手数料	23	23
助成金収入	16	18
その他	18	6
営業外収益合計	58	49
営業外費用		
支払利息	37	33
その他	10	7
営業外費用合計	48	40
経常利益	649	654
税引前四半期純利益	649	654
法人税、住民税及び事業税	174	127
法人税等調整額	65	92
法人税等合計	240	220
四半期純利益	409	433

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。